## ◎債務救済措置に関する日本国政府とユーゴスラヴィア社会主義連邦共和 .議会連邦執行評議会との間の二の交換公文

# (略称) ユーゴスラヴィアとの二の債務救済措置取極

平成 元年 七月 十九日 告示平成 元年 三月 一日 効力発生平成 元年 三月 一日 ベオグラードで

(外務省告示第三六二号)

#### ○商業上の債務についての債務救済措置に関する日本国政府とユーゴースラヴィア社会主義連邦共和国議会連邦執 ○日本輸出入銀行関係の債務救済措置に関する日本国政府とユーゴースラヴィア社会主義連邦共和国議会連邦執行 付表 3 2 4 1 債務繰延べの条件……… 効力発生……………… 繰延債務の額…………………………………………………………………………………… 目 次 ……二五七七 ページ

二五七五

ユ

ーゴスラヴィアとの二の債務救済措置取極

ユーゴ	付表	8	7	6	5	4	3	2	1	日本側書簡
-側書簡	利子の額の算定方法の算式	効力発生	債務繰延べの第三国より不利でない条件	原契約の継続	原契約に従った債務の決済	銀行手数料	延滞利子の支払	債務の支払	債務救済措置の対象	書簡

と Ì ゴ の I 間 日 スラヴ 本 の交換公文 側 ィア社会主 書 簡

日

本

輸

出

入銀

行

関

係

の債務救

済措 義連

する日

本国

政

邦共和 置に関

国

議会連

邦執

行 府

訳

と の ま 会の代表者と 者とユー 和 十三日にパリ する光栄を有します。 す。本使は、  $\pm$ 間の 議会連 簡 をも 協 ゴ I 邦執 って啓上 議 ス の に で 開催 ラヴィ 更に、当該交渉に 間で行 お 行 い 評 て到達した結論に さ 議 い 会の代 ア社会主義連邦共和 われた最近の交渉に言及 れ たします。 た ュ 表者 I ゴ 1 おいて到 と関係債 本使は、 スラヴ 基づき日 達し 国議 権 1 千九百 諸 ア 1本国政 社会主 た次の了 する光栄を有し 会連邦執 玉 八十八 政 府 府 の 義 ,解を確 の代表 行 代 年 連 評議 表者 邦共

1 下 れることになる。 「銀行」という。)に 債 務繰延方式による より、 債 務救済措置が、 日本国の関係法令に 日本輸出入銀行 従って とら **议** 

2 (1)務であっ 六月三十日 1 ゴ 繰り延べられる債 1 スラ て、 までの ヴ 千 1 九百 ア・ 間 ナショ 務 八十八年 (両期日 ( 以 下 ナ を含 四月一日から千九 ル 銀行 繰延債 1む。)に が 務」と 銀 弁 行に対 済期 いう。)は、 限 百 Ĺ **(**) 八十九年 て 到 負 う債 来

## (Japanese Note)

Belgrade, March 1989

standing reached in the course of the said held in Paris on 13 July, 1988. Governments of the creditor countries concerned Council of the Assembly of the Socialist were held on the basis of the conclusions Socialist Federal Republic of Yugoslavia Executive Council of the Assembly of the Government of Japan and of the Federal negotiations: the honour to confirm the following under-Federal Republic of Yugoslavia and of the representatives of the Federal Executive reached during the consultations between negotiations between the representatives of I have the honour to refer to the recent I have further the that the

rescheduling will be taken by the Export-Import Bank of Japan (hereinafter referred to as "the regulations of Japan. Bank") in accordance with the relevant laws and 1. A debt relief measure in the form of

both dates inclusive. Yugoslavia to the Bank having fallen or falling due between 1 April, 1988 and 30 June, 1989, of the debts owed by the National Bank of referred to as "the Rescheduled Debts") consist (1) The debts to be rescheduled (hereinafter The breakdown of

ユ

(2)(3)府 ナ た 八 議 シ 繰 簡 か (2)会の 五二、 ユー に 延債務の総額は、 又 の付表に掲 ナ い は 関 う額及びこ 到 ゴ ル 四六〇、 銀行 係当局 l 来 するも スラヴ 及び げられる。 間 の 1 銀行が行う最 の 七六七円)になる。 の ァ 書 八億五 か 簡 5 の 成 千二 る。 付 表 終的 は、 百四十 繰 延 照 債 ュ 務の 六

合意により修正されることが 社会主義連邦共和 合 1 玉 の ゴ 議 後に日 1 会連 スラヴィ 邦執行 ある。 本 国政 ア・

3 ずく 行 と銀行 債 次の原 務繰延べ との間 則 を含 の 条件 で締結され む は、 も のに ュ る債 お ١ い ゴ 務繰延契約 1 て規定される。 スラヴィ であ ア・ っ ナ て、 シ ョ な ナ か ル 銀 ん

の条件 経験 経験

(1)Ŧī. 日に 延債 始まる 務 を構 成する債 八 回 の 均等半 務の各 年賦払によって支払わ 々は、 千九百九十五 れる。 年五月

(2)期 日 繰 延債 から適 務に対してそれぞれこの書簡の付 用される利子率 は、 年 五. • 五パー 表に掲げる弁済 セ ントとする

4 連 面 0 この 取 邦 による通 極 共 和国 の 取 効 極 告を 力発 は、 議会連邦執 受領 生の 日本 国 U ために必要な国内手続を完了した旨の 政府 た日に効力を生ずる。 行評議 が、 会か ュ 5 1 ゴ 同連 1 スラヴ 邦執行 1 ァ 評議会がこ 社 会主 書 義

効力発生

Rescheduled Debts ը. Տ shown in the List attached

hundred and sixty-seven yen (¥852,460,767). million four hundred and sixty thousand seven Debts will be eight hundred and fifty-two (2) The total amount of the Rescheduled

万七

百六十

七

円

内

訳

は

この

of Yugoslavia, Japan and of the Federal Executive Council of authorities concerned of the Government of the Bank. be made by the National Bank of Yugoslavia and the Assembly of the Socialist Federal Republic referred to in sub-paragraph (2) above and the List attached hereto by agreement between the (3) Modifications may be made to the amount after the final verification to

will be stipulated in a rescheduling agreement inter alia, the following principles: Yugoslavia and the Bank, which will contain, to be concluded between the National Bank of The terms and conditions of the rescheduling

May, 1995. equal semi-annual installments beginning on Rescheduled Debts will be paid in eight (8) (1) Each of the debts composing the 15

dates mentioned in the List attached hereto. Debts will be five and a half per cent (5.5%) per annum beginning respectively from the due (2) The rate of interest on the Rescheduled

Government of Japan of the written notification effective on the date of the receipt by the domestic procedures of the Assembly of the Socialist Federa Yugoslavia that the Federal Executive Council Assembly of the Socialist Federal Republic of from the Federal Executive Council of the Republic of Yugoslavia has completed necessary The present arrangement will become

あります。 連邦共和国議会連邦執行評議会に代わって確認されれば幸いで本使は、貴官が、前記の了解をユーゴースラヴィア社会主義

意を表します。 本使は、以上を申し進めるに際し、ここに貴官に向かって敬

千九百八十九年三月一日にベオグラード

ユーゴースラヴィア社会主義連邦共和国駐在

日本国特命全権大使 後藤利雄

大蔵次官補 ポリス . ス 力 ピ ン殿

such arrangement.

I should be grateful if you would confirm the foregoing understanding on behalf of the Federal Executive Council of the Assembly of the Socialist Federal Republic of Yugoslavia.

to you the assurance of my high consideration. I avail myself of this opportunity to extend

to the Socialist Federal Republic

of Yugoslavia

and Plenipotentiary of Japan Ambassador Extraordinary

(Signed)

Toshio Goto

Secretary for Finance Mr. Boris Škapin Assistant Federal

付賽

_	
五	
八	
0	

			G A	2 2 2 3 3 4 6 6	1	
	ij	八重に、四大つ、七大しり	11 Q this tikey	大四つ、大大八、〇〇万円	H	18
	л. Л. [1] (8]	花、: 〇〇、七则九円	一九、二〇〇、七四九円 一一七、六八五円		千九百八十九年 三月三十一日	に基づいて支払われるべき利子 で支援された場所に基づいて支払われるべき利子 で支援された場所に基づくコースラヴィア・ナショナル観 が1、スラヴィア・ナショナル観では、1000円では、1
	л. Л. 14 гд	一八、五五九,一〇九川			千九百八十九年 四月 三十日	本国政府とユーゴースラヴ・ア 本国政府とユーゴースラヴ・ア で交換書池地共和国政府との間 で支換書池が共和国政府との間 ゴースラヴ・ア・ナショナル観 が、ア・ナショナル観行と間行との間 が、ア・ナショナル観行との目 が、ア・ナショナル観行との目 が、ア・ナショナル観行との目 が、ア・ナショナル観行との目 が、ア・ナショナル観信を が、ア・ナショナル観信を が、ア・ナショナル観信を が、ア・ナショナル観信を が、ア・ナショナル観信を が、ア・ナショナル観信を が、ア・ナショナル観信を が、ア・ナショナル観信を が、ア・ナショナル観信を が、ア・ナショナル観信を が、ア・オンコートの目 が、ア・オンコートの目 が、ア・オンコートの目 が、ア・オンコートの目 が、ア・オンコートの目 が、ア・オンコートの目 が、ア・オンコートの目 が、ア・オンコートの目 が、ア・オンコートの目 が、ア・オンコートの目 が、ア・オンコートの で、ア・オンコーと ア・オンコーと ア・オンコーと ア・オンコーと ア・オンコーと ア・オンコーと ア・オンコートの ア・オンコーと ア・オンコートの ア・オンコーと ア・オンコートの ア・オンコーと ア・オンコーと ア・オンコーと ア・オンコーと ア・オンコーと ア・オンコーと ア・オンコートの ア・オンコーと ア・オン ア・オン ア・オンコーと ア・オン ア・オン ア・オン ア・オン ア・オン ア・オン ア・オン ア・オン
Grand Total						に基づいて支払われるべき利子行と銀行との間の債務機延契約
The interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Sational Bank of Yugoziavia and the Bank pursuant to the Socialist between the Governments of Japan and of the Socialist Federal Republic of Yugoziavia on 11 September, 1987	九百	二九、六三九、九八九円二九、六二六〇円	三九、大三九、九八九円		于九百八十九年 三月 一日	ゴースラヴィア・ナショナル県で交換された書簡に基づくユード交換された書簡に基づくユーチの政府との間との間との関連の表示を表示していません。
The interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Maxingal Bank of Yugoslavia and the Maxingal between the Governments of Japan and of the Socialist Federal Republic of Yugoslavia on 20 March, 1987						マースラヴィチ・トショナル領に 枝ざいて支払われるべき元木 及び刊子
The interest psychla under the Rescheduling Agreement concluded between the Michael Bank of Yugozilwin and the Bank pursuant to the Notes exchanged between the Government of Japan and of the Socialist Federal Republic of Yugozilwin on 5 December, 1985	南南	二四次、大三〇、二七〇代二十二、〇七六、八四九円二十二、〇七六、八四九円二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	- 八、二九六、二七〇円 - 二、〇七六、八四九円 - 八、二九六、二七〇円	11 天、川川県、〇〇〇円	于九百八十八年,大月 三十日于九百八十八年,大月 三十日	で交換された食棚に基づくユート九百八十五年三月二十日に日十九百八十五年三月二十日に日
The principal and interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Batheau Batheau Bath of Yugoslavia and the Batheau pursuant to the Notes excausing between the Governments of Japan and of the Socialist Tederal Republic of Tuppslavia on 20 March, 1985	•					払われるべき元本及び利子 との間の借款契約に基づいて支 が・ア・ナショナル銀行と銀行 まな、 を で
concluded between the Hactonal Bank of Youpolaysh and the Section of Youpolaysh and the Bank on the extension of You Loan pursuant to the Bore aschanged between the Governments of Japan and of the Socialist Tederal Republic of Yuporlaysh on 14 July, 1972		二七〇 七三八、一七三円	七、一一六、七一大円	二五六、大大〇 〇〇〇円	千九百八十八年 二月 干五日	で交換された書簡に基づく内僧社会主義連邦共和国政府とユーゴースラヴィア本国政府とユーゴースラヴィア
		## #†	利多	元本	介资期日	作务の内訳
	_					

Lisc	,				
Daniel Control	,		) Age	Amount (in Ten)	
restacutes of Pepcs		ne vace	Principal	Principal Interest Total	Total
principal and interest payable under the Loan Agreement					
	Aug. 25, 1988	1988	256,660,000	14,078,173 270,738,170	270,734,170
uant to the Notes exchanged between the Governments	Fab, 25. 1969	1989	128,340,000	7,116,716	7,116,716 135,456,716
apun and of the Socialist Federal Republic of slavia on 14 July, 1972					
the Rescheduling	Jun.30, 1988	1988	0	22,076,849 22,076,849	22,076,849
	Dec. 31, 1988	1968	128,334,000	22,319,452 150,653,452	150,653,452
alist Federal Republic of Yugoslavia on 20 March, 1985	Jun.10, 1989	1989	128,334,000	18,296,270 146,630,270	146,630,270

Oct. 31, 1988

0 18,256,515

18,256,515

18,559,109

18,559,109

Sep.1, 1988

0 30,131,260

30,131,260

0 29,639,989 29,639,989

Sep.30, 1988 Mar. 31, 1989

. .

15,200,749

15,200,749

641.868.000 Z10.792.767 852.460.767

<u>\_</u> 1 ゴ l 側書簡)

の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。 書簡をもって啓上いたします。本官は、 本日付けの閣下の次

(日本側書簡)

する光栄を有します。 ヴィア社会主義連邦共和国議会連邦執行評議会に代わって確認 本官は、 更に、 閣下の書簡に述べられた了解をユー コ' l スラ

意を表します。 本官は、 以上を申し進めるに際し、ここに閣下に向かって敬

千九百八十九年三月一 日にべ オグラー ١, で

大蔵次官補 ボ IJ ス・ スカピン

ユーゴースラヴィア社会主義連邦共和国駐在

日本国特命全権大使 後藤利雄閣下

ユーゴスラヴィアとの二の債務救済措置取極

(Yugoslav Note)

Belgrade, March 1, 1989

Excellency,

which reads as follows: of Your Excellency's Note of today's date, I have the honour to acknowledge the receipt

"(Japanese Note)"

Excellency's Note. Yugoslavia the understanding set forth in Your Assembly of the Socialist Federal Republic of behalf of the Federal Executive Council of the I have further the honour to confirm on

consideration. I avail myself of this opportunity to extend to Your Excellency the assurance of my highest

(Signed) Secretary for Finance Assistant Federal Boris Škapin

to the Socialist Federal Republic of Yugoslavia Mr. Toshio Goto Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary of Japan His Excellency

(訳文)

二五八二

行 府 評議 とユ 業上 会と 1 の 債 ゴ 務に の 1 間 ス ラヴ の交換公文 つ い 1 て ア の 債 社会主義 務救 済措 連邦共和 置 に 関 国議会連 する日 本 玉 邦 執 政

### 日本側書簡)

ます。 との 和国 者とユー 会の代表者と 十 する光栄を有します。 三日にパ 議 簡 間 会連 本 の を 使 協 **⊐**\* ŧ は、 IJ Ì 議 邦 つ 執 の スラ 7 で 間 更に、 啓上 お 行 開 催 で ヴ 評 い され て 行 ィ 議会の いたし 当該 )到達 わ ア社会主義連邦共和 た れ 交渉に た最近の交渉に言及する光栄を有 した結論 代表者 ュ ま うす。 Ì ゴ\* お ح ١ 本 に基づき日 関 い スラヴ 使 · 係債 は、 到 玉 達 権 1 千 一議 諸 ア社 L 九 た次 会連 本国 国政 百 会主 八 邦執行 の 政 府 十 了 府 の 義 代表者 建邦共 解を の 年 代表 評 七 確 l 議

1 (1)を 四 険 下 いう。)と他方に 連 を引 含む。)に弁済期限 月一日 この 邦共和国の 債権 き受けた次 取 から千九 者」という。)との 極 は、 居 住 お 方に 百 の い 者であ 八十九年 の 商業上 て 到 日 お 来し 本国 る い 間 関係 の 7 債 で たか又 六月三十日までの の ュ 契約 居住 務のうち、 債 1 務 コ\* んは され、 者 者である I 到来 スラヴ (以下「 千 するも 日 本国 関 九 1 係債 間 百 債務者」と ア 政 社 0 八 + 府 権者以 両期日 会主 0 八年 元 が保 義

## (Japanese Note)

Belgrade, March 1, 19

7

Governments of the creditor countries concerned Federal Republic of Yugoslavia and of the negotiations: understanding the honour held in Paris on 13 July, 1988. I have further Council of the Assembly of the representatives of the Federal Executive reached during the consultations between were held on the basis of the conclusions Socialist Executive Council of the Assembly of the Government of Japan and of the Federal negotiations between the representatives of I have the honour Federal Republic of Yugoslavia to confirm the following reached in the course of the said to refer to the recent Socialist the that the

1. (1) The present arrangement will apply to the total amount of the principal of and interest on the following commercial debts contracted between the debtors concerned resident in the Socialist Federal Republic of Yugoslavia (hereinafter referred to as "the Debtors") on the one hand and the creditors concerned resident in Japan (hereinafter referred to as "the Creditors") on the other and insured by the Government of Japan, as having fallen or falling due between 1 April, 1988 and 30 June, 1989, both dates inclusive

れる。 及び利子(以下「繰延商業債務」という。)の総額に適用さ

- (a) あ ŋ 前に契約 って、 債務者と債 過 去に され 権者との間で千 繰り延べられ 弁済期間 が 一年を な 九 百八十二年十二月 か 超 ったも える商 の 業 上 の 債 務 日 ょ
- (b) 邦共和 という。)に基づき過去に繰り延べられた商業上の 月十一日 五 関 いう。)との間 日 日 し ュ 千 ١ 玉 千 九 ゴ 議 I 百 日 会連邦執行評議 百 八 スラヴィ 本国 八十七年三月二十日 + で交換された書 五 一政府 年三月二十日、 アの とユ 債 会 1 務 ゴ **(以** 簡 5 1 1及び千 下 千九百八十五 いて スラヴ (以下「従前 連 の 邦執 九百八 1 務救 ァ 行 社 済措 の 評 会 + 年十二月 書簡」 議会」 債 主 七 義連 年九 務 置
- (2)また、 \_ + ついては、 の Ţ 七、 総額は、 日 本円 延商 億七千七百七十二万千五百六十九円 日本円によって契約 〇七六、 五六九円) によって 業債務 七百七万六千六百 合衆国 六五 は、 ۲, 契約され と見積 ō ル 合衆国 によって 七 され 四 たも ۲, もられ 五十合 合衆国 ルによって た商 契約 の る。 か 業上の債務については、 ۲ 衆国ドル さ 5 ル 成 n る。 '契約 た商業上 と見積 七十 繰延 さ れ ŧ 四四 一商 の 一七七、 た 5 債 業 も セ れ、 務に 債 ント の 務 及
- (3)当局 の 関 (2) に い 係当局 が 行 う総 う最 間 終的 額は の 合 意に 照 合 日 本国 より修正されることがある。 の 後 に日本国政 政 府 及び 連 府と連邦執行評 邦執行評議 会の 関係 議 会

(hereinafter referred to as "the Rescheduled Commercial Debts"):

- (a) the commercial debts, not previously rescheduled, with a repayment period of more than one year and contracted before 2 December, 1982 between the Debtors and the Creditors; and
- debts Notes"). relief measures in respect of Yugoslav 5 December, 1985, Socialist Federal Republic of Yugoslavia Government of Japan and the Federal made by the Notes exchanged 11 September, 1987, concerning the debt Executive Council") on 20 March, Executive Council of the Assembly of the rescheduled pursuant to the 9 (hereinafter referred to as "the Federal the commercial debts previously (hereinafter referred to as "the 20 March, 1987 and between arrangements 1985, the
- (2) The Rescheduled Commercial Debts consist of commercial debts contracted in United States dollars and in Japanese yen. The total amount of the Rescheduled Commercial Debts is estimated at seven million seventy-six thousand six hundred and fifty United States dollars and seventy-four cents (US\$7,076,650.74) for the commercial debts contracted in United States dollars and seventy-seven million one hundred and seventy-one thousand five hundred and sixtynine Japanese yen (\footnote{2},177,721,569) for the commercial debts contracted in Japanese yen.
- (3) Modifications may be made to the total amount referred to in sub-paragraph (2) above by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of the Federal Executive Council, after the final

2

3

(1)払計画」という。)に 延 才 ての通告を受ける。 商 グ 日 業 ラー 本 債務 国政 ۲, 府は、 を決済するた ( 以 下 ユ --従 l ュ って行 1 ゴ め ゴ ン バ (4)わ に掲げる支払計画 ン 力 力 | 1 れる支払の ウド という。)を通 ル ジェナ 額及び日付に ( 以 下 じ ン て、 力 · 支 つ 縔 べ

(2)より い 連 ュ 債 l 邦 執行 権 ゴバン 者に支払われることを保証する。 評議 力 を通 会は、 じ 関係契約によっ 縔 延商 業 債 務 の て指定さ 総額が支払 れ た通 計 画 貨に に 従

(3)る。 おい る支払により決済さ  $\mathbb{H}$ 7 本 施 玉 行 政 され 府 は、 7 縔 いる れることを容易にするため、 延 関 商 係法 業債 令の 務 が 範囲 支払 計 内で可能 画 に 従って な措 日 本国 行 置 を わ لح に n

(4)まる八回 繰延 商 業債 0) 均 等半年 務 **(**) 各 賦 Þ 払によって支払 は、 千 九 百 九十五 わ れる。 年 五月 十 Ŧī. 日 に 始

(1) る。 当該 最初 ŋ ユ 算定 l 連 ゴ 債務が決済されて 邦執行 **(**) バ 利 さ 子の支払は、 ンカを通じ債 れ 評議会は、 る 利子 が 千九 権 毎 い 商 ない限 年五 業上 者に支払われることを保証 (百八十九年五月十五日に行われ 月十  $\mathcal{O}$ り、 関 五日 係債 (2)に定める 務の 及び十一月十 各 々に ところに つ する。 五日 い て、 に ょ

②a 繰延商業債務に対する支払計画上の利子率は、合衆

verification to be made by the authorities concerned of the Government of Japan and the Federal Executive Council.

2. (1) The Government of Japan will receive the notification through Jugobanka-Udruzena banka, Beograd (hereinafter referred to as "Jugobanka") of the amount and the dates of payments which will be made in order to settle the Rescheduled Commercial Debts in accordance with the payment scheme as set out in sub-paragraph (4) below (hereinafter referred to as "the Payment Scheme").

(2) The Federal Executive Council will guarantee that the total amount of the Rescheduled Commercial Debts will be paid to the Creditors through Jugobanka in the currency designated in the contracts concerned in accordance with the Payment Scheme.

(3) The Government of Japan will take possible measures, within the scope of the relevant laws and regulations in force in Japan, to facilitate the settlement of the Rescheduled Commercial Debts by the payment to be made in accordance with the Payment Scheme.

(4) Each of the Rescheduled Commercial Debts will be paid in eight (8) equal semi-annual installments beginning on 15 May, 1995.

3. (1) The Federal Executive Council will guarantee that the interest to be calculated as described in sub-paragraph (2) below on each of the commercial debts concerned will be paid to the Creditors through Jugobanka on 15 May and 15 November of each year to the extent that they have not been settled. The first payment of the interest will be made on 15 May, 1989.

(2) (a) The rate of interest on the

国

۲ 7 セ ル は に 年 ١ ょ 六 つ 日 て • 本 契約され Ħ. 円に パ l ょ セ ントとする た つ 商業 て 契 約され Ë の 債 た商 務について 業上 の は 債 務に 年 八 つ

- (b) う 子 が 率を を算式で表し 利子率を三百六十五で除して算定される。 決済され 支払 乗じて算定される。 わ n ないままに る 利 たものが、こ 子の額 経過し な、 日当たりの 未決済の債 の た日数及び一日当た 書 簡 の 付 務の 利子 表に 前記の 額に 率 掲げら は 当該 算定方 ŋ (a) れる に  $\mathcal{O}$ 債 利
- (3)義 連邦 支 払 共 わ 和 n 国 る 利 **(**) 子 す べて に つ い の 7 租 は、 税 及び ュ 課 1 徴 ゴ 金 ١ が ス 免除 ラヴ さ 1 れ ア る。 社 会主
- 4 料 も 商 業上 差し引か の 関 係債 れることなく、 務 及 V 利子に 全額が つい ては、 債権 者に い 支払 かなる銀 わ ħ る。 行 手 数
- 5 行され ことを、 債 れ 8 関 務が る措 務 係 1 て 債 ま 債 置 コ\* 者 た、 いる 務 務 1 ュ を が 者と とら 支払 の 1 ス 関 支 関 ゴ ラ 払 係法 債 な 係契約に ì ヴ 計 金 ス 権 か 1 画 令の ラ 0) 者 っ に ァ ヴィ 従 自 た場合には、 لح 社会主義 の間 よって指定され 範 って 由 囲 ア社 な 移転 で関係 内で容易にする。 商 会主義 連邦 業上 を保 収契約に 連 共 の 証 連 邦執行 和 関 する。 た通貨 邦共和 国に 係 従 債 おい って決済 評 務 玉 議会は に 連 を ょ 決済 邦 に て必要 る 執 お 商 行 される する い へとさ て 当該 業 評 議 施 た

cent (8.0%) per annum for the commercial debts dollars and six and a half per cent debts contracted in United States the Payment Scheme will be eight per Rescheduled Commercial Debts applied (6.5%) per annum for the commercial contracted in Japanese yen. for

- mentioned above is shown amount of the debt unsettled by the will be calculated by multiplying the attached formula of the method of illustration in the form of numerical product of the number of the days the (d interest referred to in is calculated by dividing the rate of interest rate. hundred and sixty-five (365). amount of interest to be paid not been settled and the daily to this Note. The daily interest rate (a) above by in the Annex calculation The
- Republic of Yugoslavia. all taxes and duties of the Socialist Federal The interest paid will be exempted from
- Creditors in full amount without any incidental bank charges. and payment of the interest will be made to the 4. Payment of the commercial debts concerned
- accordance with the contracts concerned. Creditors of such commercial debts Federal Executive Council will also guarantee the settlement between the Debtors and Council will facilitate, within the scope of the Payment Scheme, the Federal commercial debts concerned in accordance with of Yugoslavia for the settlement of the are required in the Socialist Federal Republic 5. If the Debtors fail to take such measures the relevant laws and regulations in force in Socialist Federal Republic of Yugoslavia, Executive

ユ ] ゴスラヴィアとの二の債務救済措置取極

6 除くほか、 な 関 い ŧ 係 のは、 契約 引き続き適用されることが の 条件のうちこの 関係契約の当事 書簡 者間で別段の合意がある場合 にお 確認され いて特に る。 言及され てい を

継原契約の

7 者に えら 件を与えた場合には、 連 れる条件より不利でない条件を、債権者に直ちに与える。 対し債 邦執行評議会は、 務救済措置について2個にいう条件より有利 いずれ 当該第三国の居住者である債権者に与 かの第三国 一の居住 者である な 債 条 権

条利国ベ債 件でより なり 第繰い 不三延

8 了した旨の 行 この取極は、 評議会 がこの 書面による通告を受領し 取 日 本国 極 の 効力発生の 政府が、 連邦執行評議会から、 ために必要な国内手続を完 た日に効力を 生ずる。 連邦執

効力発生

あ 連邦共和 ります。 本 使 は、 国 議会連 貴官が、 邦 執行 前記 の了 評議会に代わ 解をユ Ì って ゴ l 確認 スラヴィ され れば幸 ア社会主義 い で

7 敬意を表します。 本使は、 以上を申 し 進 め るに 際し、 ここに 重ねて 貴官に向かっ

千九百八十九年三月一 日に べ 才 グ ラ Ì ۲, で

ユーゴースラヴィア社会主義連邦共和国駐在 日 本国特命全権大使 後藤利雄

> debts concerned in the currency designated in the contracts concerned. the free transfer of payments of the commercial

- by the parties to remain applicable, unless otherwise agreed specifically referred to in this Note will conditions of the contracts concerned It is confirmed that the terms and the contracts concerned. not nogu
- such third country. Council will forthwith accord to the Creditors debt relief measures, the Federal Executive creditors resident in any third country terms than those accorded to creditors resident in the terms and conditions not less favourable referred to in paragraph 2(4) with regard to and conditions more favourable than those 7. If the Federal Executive Council accords to
- necessary domestic procedures for the entry Federal Executive Council has completed from the Federal Executive Council that Government of Japan of the written notification effective on the date of the receipt by into force of such arrangement. The present arrangement will become the

Federal Executive Council of the Assembly of the foregoing understanding on behalf of the the Socialist Federal Republic of Yugoslavia I should be grateful if you would confirm

to you the assurance of my high consideration I avail myself of this opportunity to renew

Signed) and Plenipotentiary of Japan Ambassador Extraordinary Toshio Goto

to the Socialist Federal Republic of Yugoslavia

## 二五八八

#### 付 表

利 子の 額 の 算定方法の算式

$$= A \times D \times R \times \frac{1}{365}$$

Ι •• 利子の

Α .. 未決済 いの債務 の 額

D .. 債 務が決済されない まま経過した日数

R 年 間 の 利子率

(主)

- (1) ついては、 定された支払日から千九百八十九年五月十四日までの間(両 期日を含む。)の日数に等しい。 千九百八十九年五月十五 Bは当初の弁済期日又は従前の書簡において規 日における最初の利子の支払に
- (2)での間 最初の支払の後に引き続き行われ D は当該支払に先立つ支払の日から当該支払の前日 (両期日を含む。)の日数に等しい。 る利子の支払に ついて ま

ANNEX

Numerical formula of the method of calculation of the amount of the interest

$$= A \times D \times R \times \frac{1}{365}$$

 $\mathbf{H}$ 

The amount of interest

H

- A The amount of the debt unsettled
- D: been settled The number of the days the debts has not
- **7** The rate of interest (per annum)

#### (NOTE)

- date of payment stipulated in the Notes to 14 May, 1989 (both dates inclusive). number of the days from original due date or interest (15 May, 1989), D is equal to the (1) With respect to the first payment of the
- day of the previous payment to the previous (2) With respect to the consecutive payments of the interest after the first payment, D day of the payment (both dates inclusive). is equal to the number of the days from the

## (ユーゴー側書簡)

#### 訳文

の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。書簡をもって啓上いたします。本官は、本日付けの閣下の次

## (日本側書簡)

て敬意を表します。本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かっ

千九百八十九年三月一日にベオグラードで

大蔵次官補 ボリス・スカピン

ユーゴースラヴィア社会主義連邦共和国駐在

日本国特命全権大使 後藤利雄閣下

ユーゴスラヴィアとの二の債務救済措置取極

## (Yugoslav Note)

Belgrade, March 1, 1989

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Execellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Federal Executive Council of the Assembly of the Socialist Federal Republic of Yugoslavia the understanding set forth in Your Excellency's Note.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Boris Škapin Assistant Federal Secretary for Finance

His Excellency
Mr. Toshio Goto
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Socialist Federal Republic
of Yugoslavia

#### (参考)

その返済を繰り延べることについての両政府の了解を確認したものである。 この取極は、我が国に対するユーゴースラヴィアの債務の元本及び利子のうち一定のものにつき、